

学校経営目標：夢と希望をはぐくむ学校

教育目標： 考える子 思いやりのある子 やりぬく子

本宮市立本宮小学校

学校だより第19号

令和4年1月21日

校長 穂山俊之



本小だより

3学期の始業式で

「湯王の洗面器」のお話

3学期の始業式の「校長先生のお話」では、「湯王の洗面器」のお話をしました。

3学期、学校に来るのは49日しかありません。

光陰矢のごとしの言葉どおり、1月は行ってしまいます。2月は逃げていきます。3月はさらさらと過ぎていきます。



上の写真は、3学期のめあてを考える1年生

子どもたちは、新しい年を迎え、何かしら目標を立てたことでしょう。

毎日を大事にして新しい気持ちで過ごし、立てた目標をしっかりやりとげて、新しい学年に進級してほしいと願っています。

登校風景 雪道を歩く子どもの姿から

1月18日（水）は、予報どおり、朝から雪。そんな状況ではありましたが、登校班の班長さんを先頭に、寒さに負けずに登校する、子どもたちのたくましい姿がありました。

これからの季節、寒い中を歩いて登校するのは、正直大変です。できればそんな悪条件の中、歩いて登校するのは避けたいと思うのが心情でしょう。「嫌なこと」「危険なこと」はなるべくさせないようにしてあげようという、親御さんの気持ちも分かります。

ですがその一方で、「不快」や「大変さ」の体験が少なく、「危険察知能力」や「危険回避能力」が育たないのは、子どもの成長にとっては、マイナスな部分があるのかも・・・とも思いました。

自動車メーカーホンダの創立者、本田宗一郎氏の名言の中に、こういう言葉があります。

「困らなきゃだめです。人間というのは困ることだ。絶対絶命のときに出る力が本当の力なんだ。」

人間はやろうと思えば、大抵のことは出来るんだから。」

問題にぶつかって、はたと困る。困るからこそ、どうすればよいかを考え、対処しようとする。困るタイミングとは、持っている力の出しどころであり、成長するチャンスだということなのでしょう。

「冬は寒い」「雪は冷たい」「滑って危ないこともある」ということが頭で分かるということと、それを体験して分かるということは、同じ「分かる」であってもレベルが違います。時には、多少、不便で不快な経験も、「自分で考え、判断し、対処できる力」大きく言えば「生きる力」を育てることに繋がっていくなあと考えた、この日の登校風景でした。

「湯王の洗面器」の話の概要

今から3500年前の中国の王様、湯王（とうおう）は、洗面器の底に「苟日新 日日新 又日新」という文字を書いて、顔を洗うときにはこの言葉を口で何回も言いながら洗ったそうです。

それはなぜか？

この言葉の意味は、「今日の自分は、昨日よりも新しく、よりよくなります。明日の自分は、今日よりも新しく、よりよくなります。日々、新しく、よりよくなるように、心がけます。」というものです。

新しい年を迎えると、「今年はやるぞー！」と思うのですが、長くは続かないもの。だから、湯王は、毎日顔を洗うたびに口にして、誓いを忘れないように心がけたというお話です。





Let's EIKEN Challenge!

英語検定に挑戦



昨年度から取組がスタートした英語検定試験への挑戦。

今年度は、受験を希望する5名の6年生が、英検に挑戦します。

昨年に比べて2名増！ 英語学習に対する意欲・関心が高まっていることがわかります。

1月14日(金)の午後3時すぎから、準試験会場である本宮第一中学校にご協力をいただき受験しました。

普段学習している英語がどれくらい身につけているのか、実感するのにいい機会です。そして、がんばれば結果がついてくるのだということを経験すれば、他の学習はもちろん、様々なことにも良い影響を与えるはずですよ。

チャレンジする子どもたちにエールを送ります！ がんばれ！



卒業カウントカレンダー



1月13日(木)の6校時、6年生の教室では、卒業までの登校回数を数え、卒業までのカウントダウンカレンダーをつくっていました。

カレンダーには、「日付」、デザイン化した「卒業まであと〇日」、「一言メッセージ」、そして「作成者名」が書かれています。

卒業までの残りの日数をあらためて意識できたことで、「日々の学習や行事など、みんなで過ごす時間を大切にしよう。」との思いをより一層強くしたことでしょう。

笑顔で卒業できるよう、残りの小学校生活、一日一日を大切に送れるといいですね。

市教育委員会訪問

1月17日(月)の午後の時間、本宮市教育委員会から、松井教育長や教育委員の皆様、委員会事務局の方々計6名をお迎えしての学校訪問があり、全クラスの授業参観と本校の取組についての意見交換を実施しました。



委員の方々からは、子どもたちがとても落ち着いて学習していることや、電子黒板やタブレットなどを効果的に活用して授業を進めていることなどについて、たくさんお褒めの言葉をいただきました。

これからも、子どもたちの居場所のある、温かみのある学級経営と、「できた！わかった！」という、学ぶ喜びのある授業の実現を目指して、がんばってまいります。

ECO-ECO 活動

1月16日(日)の午前8時より、PTA本部役員主催のECO-ECO活動(資源回収)を行いました。

自宅から資源物を持ってきていただいた方々、ありがとうございました。また、朝早くから回収作業にご協力いただきました、本部役員の皆様にも感謝いたします。お世話になりました。

